

住民のアイデアを実現！

まちづくり事業企画提案制度

平成十九年度委託事業を紹介!!



「まちづくり事業企画提案制度」って知ってる？ この

制度から生まれた、ほく「ピカットくん」が紹介します！

まちづくり事業企画提案制度は、厚別区役所で平成十七年度から行っているんだよ。

住民グループが企画提案したまちづくりのためのアイデアを、区役所の事業として委託して実施してもらおう！というもの。どんな事業でも認められるわけではなく、

- ・誰もが安心して暮らせる地域づくり
- ・ふれあいと交流のほぐれまされるまちづくり
- ・環境・都市機能の向上

の三つのテーマで募集しているんだ。行政では発想できないようなユニークさや住民なら

では地域のニーズに密着した事業なのが特徴だよ。この制度では、住民と区役所が協力して地域課題の解決や地域づくりを進めながら、市民自治によるまちづくりを目指しているんだ。



実は、ほくは平成十七年度の北星学園大学生グループ「☆厚別探したい☆」の事業から生まれたイベントキャラクターなんだ。地域のふれあいと交流を進めるため生まれたほくは、広報紙や区のイベントのチラシなどに登場して

いるので探してみてね！

☆☆☆☆☆☆☆☆

昨年度は六団体がさまざまな事業を実施したんだよ。障がいのある人でも外出のときに安心して利用できる区内中心部のトイレを紹介した「みんなのトイレマップ」は、参加団体が区内の高校生に調査を協力してもらって作ったものなんだ。ほかにも、白石サイクリングロードの問題の

解決・改善のために地域住民と一緒に調査をしたり、交通マナー向上のため、小学生を対象に自転車運転講習会などを行ったんだ。各事業の内容や様子は、厚別区役所ホームページで確認できるよ！

☆☆☆☆☆☆☆☆

平成十九年度は、九団体から応募があったんだよ。その中から委託する事業を選ぶために、六月十日に公開ヒアリングが行われたんだ。各団体は模造紙に事業説明を書き込んで作成した資料を見せながら、提案内容の発表をしたんだよ。そして、大学の先生や厚別区まちづくり協議会代表、区役所職員の六人で構成される選考委員会で話し合っ

た。次のページでは、その紹介をするね。



厚別イベントキャラクターピカットくん

☆みんなのトイレマップ☆



★選考委員会の様子★



進行役です。

「厚別区をよりよくする事業はどれだろう？」と、一生懸命話し合ったよ。